

教職員・保護者の皆様へ

 城西大学
薬学部

薬学科(6年制): 薬剤師

薬科学科(4年制): 臨床検査技師*

医療栄養学科(4年制): 管理栄養士

*定められた臨床検査技師領域の
科目の修得が必要です。

一人ひとりの未来を
医療・食・生活
から支える道へ!



創立50周年を迎えた城西大学は、 創設者水田三喜男の意思のもと 「学問による人間形成」の実現をめざします。

明治38年(1905年)、生を受けた水田三喜男は、政治家となり戦後歴代内閣の大蔵大臣、あるいは自民党政調会長として「経済・財政の水田」とうたわれていました。その後、義務教育の国庫負担、文教施設費国庫負担、私学助成等に尽力、戦後日本の教育振興に情熱を傾け、「教育の水田」として真価を発揮。1965年4月「現代および後世のために、国家社会建設の重責に耐えられる人材育成の場」として城西大学を創立したのも「日本の国民はこれから国際社会で尊敬される国民にならなければならない」という日ごろの宿題を果たさんがためでした。2015年、城西大学は大学創立50周年という大きな節目を迎えました。地域の発展に寄与し、グローバル化時代の人材育成に教育力を発揮できる、未来志向の確かな大学をめざしていきます。

History

1965年	学校法人城西大学 設立認可 城西大学開設 経済学部 経済学科 理学部 数学科・化学科 開設 経済学部 経営学科 開設
1971年	経済学部 経営学科 開設
1973年	薬学部 薬学科・製薬学科 開設
1977年	大学院 薬学研究科 薬学専攻 修士課程 開設
1979年	大学院 薬学研究科 薬学専攻 博士後期課程 開設
1998年	大学院 薬学研究科 医療薬学専攻 修士課程 開設
2001年	薬学部 医療薬学科 開設
2004年	経営学部 マネジメント総合学科 開設
2005年	大学院 薬学研究科 医療栄養学専攻 修士課程 開設
2006年	現代政策学部 社会経済システム学科開設 薬学部 薬学科(6年制)・薬科学科(4年制) 開設
2010年	大学院薬学研究科 薬科学専攻 博士前期課程 開設
2012年	大学院薬学研究科 薬学専攻 博士課程 開設 大学院薬学研究科 薬科学専攻 博士後期課程 開設

NEW!

最新の設備と充実した機材を備えた 薬学部棟を新設

新薬学部棟が本学50周年を記念して建築されます。新薬学部棟は9階建で、アイソトープセンターと現在の薬学部棟(6号館)にあるほとんどの機能を担います。世界的に有名なカリフォルニア大学ロサンゼルス校の阿部仁史先生の設計によって、実習室や研究室はまさに世界の先端施設に変わります。

平成28年3月には薬草園がリニューアルされ、800種を超える薬用植物を栽培しているほか、小校舎を備え、地域に密着した教育を行っています。さらに、新薬学部棟が完成した後の6号館跡には、理学部・薬学部が入るサイエンスビルが建ち、ここには機器センター、講義室、研究室、学生が集うカフェテリアやラウンジが設置されます。

キャンパスの中でも最もきれいな桜の木を擁する中庭に面した薬学スペースは、学生と教員の研究、教育、そして憩いの場に変貌することになります。



充実の学生サポート

入学から就職、卒業までを学習だけでなく日々の生活からサポート。
学生が頼れる環境が城西大学にはあります。



▲毎年多くのご来賓をお迎えして行われる式典「白衣式 (White Coat Ceremony)」

入学前 → 入学後 → 社会へ

入学前支援

- ▶ フレッシュマンキャンプ
- ▶ 入学前導入教育
- ▶ メール相談



生活支援

- ▶ ピア・サポーター
(上級生による支援)
- ▶ 担任制度 ▶ 保健センター
- ▶ 学生相談室 ▶ 学生ロッカー



就学支援

- ▶ 基礎教育
- ▶ 国際教育
- ▶ 語学教育
- ▶ 国家試験対策支援



就職支援

- ▶ キャリアサポートガイダンス
- ▶ 業界・企業研究会
- ▶ 公務員講座
- ▶ 就職支援講座



父母後援会

地区懇談会の開催により、大学教員と父母
が直接情報交換できる場を設けています。



薬学協力会

薬学部教育環境充実のための支援、キャ
リア形成のための支援や父母後援会とも
連携して地区懇談会を行っています。



安心して学生生活を送るための奨学金制度

本学独自の水田奨学金制度をはじめとして、日本学生支援機構、地方自治体奨学金、
民間団体の奨学金制度などを利用することができます。

制度		金額	支給	対象	人数
水田奨学金制度	人物・学業共に優秀な学生を対象に、授業料の一部を奨学金として支給する制度です。	30万円 授業料へ補填	給付	成績優秀者	学科ごとに学年で1名
水田三喜男記念 奨学生制度	次世代の日本及び国際社会の各分野で そのよりよき指導者となるべきリーダー の育成をめざした制度です。	40万円 渡航費用の 一部として助成	給付	本学学部生	1年度あたり 10名
女性リーダー育成奨励生 (水田宗子奨学金)制度	女性リーダーを育成するための研修プロ グラムとしての奨学制度です。	15万円～ 30万円	給付	本学学部生および 大学院に在籍する 女子学生	1年度あたり 各数名まで
日本学生支援機構 奨学金	人物・学業・健康に優れ、経済的に修学 が困難な学生に奨学金を貸与する制度 です。	月3万円～ 15万円 条件により選択	貸与 卒業後に 最長20年で返済	日本学生支援機構の 基準による	—

授業料・諸会費

	初年度			2年次以降			
	合計(諸会費含む)	入学手続き時	10月時	合計	授業料	施設設備費	諸会費
薬学科(6年制)	2,634,000円	1,293,000円	1,341,000円	2,094,000円	1,460,000円	611,000円	23,000円
薬科学科(4年制)	2,584,000円	1,293,000円	1,291,000円	2,044,000円	1,460,000円	561,000円	23,000円
医療栄養学科(4年制)	2,329,000円	1,153,000円	1,176,000円	1,889,000円	1,380,000円	486,000円	23,000円

※薬学科(6年制)では、5年生以降に実施される病院・薬局実習費用については、学生募集要項記載の学費等納入金以外に実習年度に納入していただくこともあります。

※薬科学科(4年制)では、4年生で実施される臨床検査師実習(自由科目)を履修する場合、学生募集要項記載の学費等納入金以外に実習費用を実習年度に納入が必要になります。

※卒業年次の諸会費は3学科とも53,000円です。

学費等納付金2015年度(実績)

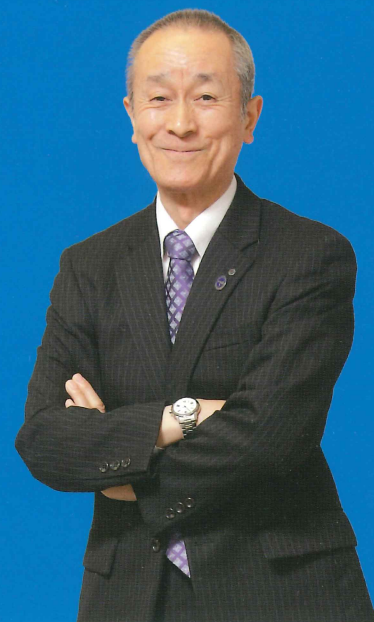
一人ひとりの未来を、 医療・食・生活から支える人材を育成します。

城西大学薬学部の特徴は、わが国唯一の3学科構成、すなわち地域医療・チーム医療に対応できる薬剤師を育てる「薬学科」、食品・化粧品・医薬品を総合的に扱える薬科学技術者を育てる「薬科学科」、薬学の知識・技術を生かせる管理栄養士を育てる「医療栄養学科」の連携教育にあります。それに加えて、全学で進めている地域連携・地域貢献・グローバル化に向けた多くのアクティビティに、薬学部も積極的に参加します。

医療、食の現場が大きく変動している過渡期の今、「健康の実現」を目標に、現状を切りひらいていく人材を育成する城西大学薬学部は、21世紀の新しい薬学教育、薬学研究を提案しています。

地域の人々、世界中の人々、専門を超えた領域の人々と交流のできる仕組みが揃っている城西大学薬学部で、栄養・食品にも明るい薬剤師、食品・化粧品・医薬品のプロデューサー、病気・薬も理解する管理栄養士を目指しませんか。

城西大学薬学部長 從二 和彦



薬学部

3学科を擁する薬学部のメリット

3学科が連携した教育により高い専門性と
広い視野を備えた医療従事者を育成する

高度な医療従事者

研究者

薬学専攻
大学院博士課程
(4年制)

薬剤師

薬剤師
国家試験

医療
薬学科

一人ひとりに合わせた健康・治療と
生活者の視点から地域に貢献できる
薬剤師になる!

食

医療栄養学科

疾患やクスリに対しての
深い知識を持った
管理栄養士になる!

生活

薬科学科

生活者の視点に立って、
食品・化粧品・医薬品を
プロデュースする!

地域医療・チーム医療に
対応できる薬剤師をめざす

広がりを見せる地域医療・チーム医療
に対応でき、貢献できる薬剤師へ。一
般の人に、健康や介護の情報や高度
な薬学知識を分かりやすく伝えるこ
とができる、生活に身近な「健康と薬
の専門家」に。

食品・化粧品・医薬品を横断
できる技術者をめざす

複雑な進化を続ける「医療」や「健康」
分野の研究・開発・許可申請、情報提
供や販売に関わる「食品・化粧品・医
薬品の専門家」をめざします。

薬学の知識・技術を持った
管理栄養士をめざす

家政系・農学系の教育機関では達成
できなかった、薬学の知識を持った
管理栄養士へ。医療現場では、栄養
計画と食事設計を行いながら、治療
に参加し、薬物との相乗効果を考え
て活躍する管理栄養士へ。

管理栄養士
国家試験

管理栄養士

薬科学科
薬剤師養成
研修生

臨床検査
技師
国家試験

臨床検査
技師

技術者

高度な医療従事者
研究者

医療栄養専攻
大学院博士前期課程 (2年制)

薬科学専攻
大学院博士前期課程 (2年制)

研究者
高度な技術者

薬科学専攻 大学院博士後期課程 (3年制)

相互横断的な授業

医療

食 生活

薬学科 [6年制]

- 取得できる資格
- ▶ 薬剤師 (国家試験受験資格)

食と栄養に強い、健康と薬の
トータルコーディネーター

薬学科は、医療に広く対応できる、質の高い薬剤師養成をめざす6年制学科です。在宅医療、地域医療といった分野に幅広く対応し、医薬品の適正使用を進めて薬害を防ぐこともできる薬剤師を育てたいと考えています。

クローズアップ

【地域医療などで求められる食と栄養に強い薬剤師】

薬と食事は切っても切れない関係にあります。薬に加えて食と栄養に強い薬剤師のニーズはますます高まってくるでしょう。



薬学科 学びのチャート

入学前

入学前の学生サポート

●フレッシュマンキャンプ ●入学前導入教育

1年生

医療人としての基礎を学ぶ

●医療人導入教育 ●化学、生物、ヒトの体のしくみ

2年生

薬と体の相互作用を学ぶ

●薬の効き方 ●高度な生物学

3年生

薬の知識を身につける

●薬の使い方 ●薬の化学的性質

4年生

健康と薬の専門家として磨きをかける

●栄養・食品などのアドバンスト教育 ●薬剤師の実践教育

薬学共用試験

実務実習前試験

●CBT ●OSCE

5年生

病院や薬局での実務実習

6年生

自己開拓能力の向上

●卒業研究 ●統合演習

薬剤師国家試験

薬剤師国家試験合格のための
学習を熱心に支援

入学してこう変わった



薬学科4年

遠城 聡子さん 東京都・実践学園高校出身

基礎から臨床へ
大事な学年！

薬学部の3年生の授業は、1、2年生の多くの基礎科目を経て専門科目を学びました。実習では、授業で学んだ知識を自分で考えて操作をするので、一段と理解を深めることができます。また、コミュニティーファーマシー論では、薬剤師と社会の関係性について、地域薬局について学び、将来自分が薬剤師になったときにどのように社会貢献できるかを考えました。4年生で研究室配属になりますが、自分の学びたい学問を探索し、卒業後の将来に役立てて、地域医療に率先して貢献できるような薬剤師になりたいです。

どのような学生になってほしいか



薬品作用学研究室

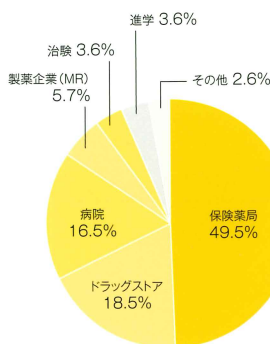
岡崎 真理教授 (担当科目:生理学、薬理学 ほか)

高度な医療を実現できる薬剤師を
目指してほしい

近年の社会の変化に伴い、薬剤師に課せられる役割は大きく変化しつつあります。地域のかかりつけ薬剤師や、病院薬剤師、公衆衛生を担う公務員、新薬開発に携わる研究者など、薬学に対するニーズは益々高まり、その内容は専門化・多様化しています。本学で学ぶ学生は、将来、人々の健康を護る医療人としての強い自覚と責任を持ち、あらゆる環境の変化に対応しつつ、他職種と連携して高度な医療を実現できる薬剤師になっていただきたいと思っています。

□ 薬学科の進路

※ 2015年3月卒業生



□ 主な就職先

保険薬局/アインファーマシーズ、ファーマからい、総合メディカル、アイセイ薬局、徳永薬局、ファークロス、薬樹、ユニコ調剤薬局、アシスト、エスシーグループ、クオール、クラブ、田無薬品、日本調剤、日本メディカル、ファーマライズホールディングス、メディカルファーマシー ミキ薬局、日本メディカルシステム、日本アポック、ミック、エヌ・エム・アイ、アイファーマ調剤、アイリスファーマ、あけの薬局、伊東薬局、稲垣薬局、龍生堂本店、ウィンファーマ、太田中央薬局、カイエー薬局、かちどき薬品、共栄堂、コスモファーマ、シーエスグループ、すずき薬局、せんし堂薬局、中央薬局グループ、日本生化学研究所、八王子薬劑センター、バルオネスト、パワーファーマシー、ひまわり企画、ひまわり薬局、ビューティドラッグサイトウ、ファーマフォールディング、なほ花薬局、フレンド、ヘルスアップ、望星薬局、みよの台薬局、あおぞら企画あおぞら薬局、雄飛堂、麗調剤薬局、フローラ など ドラッグストア/ウエルシア薬局、サンドラッグ、ココカラファイン、CFS コーポレーション、イオンリテール、セキ薬局、高田薬局、ツルハドラッグ、ばばす、富士薬品、エフケイ、クリエイトSD、中部薬品、トモズ、ライフ薬局、ココカラファイン、CFS コーポレーション、自治医科大学付属病院、国立病院機構、医療法人良仁会松ヶ丘病院、所沢慈光病院、徳洲会病院、三重県立志摩病院、筑波大学附属病院レジデント、上尾中央総合病院、茨城県厚生農業協同組合連合会、岩手県立病院、県生厚生総合病院、江東病院、国際医療福祉大学三田病院、国立がん研究センター中央病院 (レジデント)、佐野厚生総合病院、順天堂大学医学部附属静岡病院、順天堂大学病院、総合病院 土洲協同病院、秋田市立病院、千葉市役所病院、帝京大学医学部附属病院、東京慈恵会医科大学、東京大学医学部、深谷赤十字病院、指扇病院、医療法人社団 苑田会 など 製薬企業 (MR)/アストラゼネカ、大塚製薬工場、協和発酵キリン、キョーリン製薬、和光化学研究所、大薬薬品、日本新薬、ノバルティスファーマ、バシール・マイヤー・S、鳥居薬品 など 治験/アイロム、イービー・ポイント、インテリム、シミック、バシール・インターナショナル、メディックロス、リニカル など その他/アルフレック、埼玉県庁、日本全業工業 (総合職)、住商メテックス、厚生労働省関東信越厚生局麻薬取締部 など

総合メディカル
そうごう薬局 勤務

櫻井 利成さん (2014年薬学科卒業)

埼玉県立春日部東高校出身

笑顔の絶えない
毎日です

就職先として臨床に近く、直接患者さんと接する機会が多い調剤薬局を選択しました。城西大学で学んだ地域貢献を胸に患者さんを第一に想い、自らの行動や態度で薬局を作っていくという考えが、薬学部で学び自ら考えた想いと合致していると感じ入社を決意。そして、一番の決め手は職場の雰囲気でした。いきいきと働く先輩や活気のある店舗の様子を見てここでならやっていけると感じました。



薬科学科 [4年制]

- 取得できる資格
- ▶ 臨床検査技師 (国家試験受験資格)*1
- ▶ 薬剤師 (国家試験受験資格)*2
- ▶ 教職員免許状 など

生活者視点に立った食品・化粧品・医薬品のプロデューサー

薬科学科では、食品・化粧品・医薬品の3つの分野の研究開発、製造、販売の専門家を育成します。生活者の視点に立って健康をプロデュースできる薬科学技術者をめざします。



薬科学科 学びのチャート

入学前

入学前の学生サポート

- フレッシュマンキャンプ ● 入学前導入教育

1年生

薬学の基礎を学ぶ

- 化学、生物、ヒトの体のしくみ
- 海外姉妹校で学ぶ (セメスター留学, twinning program)
- 英語で薬学の基礎を学ぶ

2年生

化学物質の生体への作用を学ぶ

- 有効性・安全性を科学的根拠により予測、評価する基礎能力を養う

3年生

専門家・技術者としてのステップアップ

- 食品・化粧品・医薬品に関する専門教育
- 薬学の素養を持った臨床検査技師の育成

4年生

自己開拓能力の向上

- 卒業実践
- キャリア形成教育

大学院進学／就職 臨床検査技師国家試験*1

クローズアップ

[生活者の安全と安心を科学的に考えます]

美容を科学する
化粧品を使う際に皮膚の中で何が起きているのかを研究します。

食品成分を科学する
食品と薬の両方の性質をもつ「機能性食品」の安全性や有効性を調べ、その開発に取り組んでいます。



肌から吸収できる薬を科学する
「貼る薬」や「塗る薬」によって、薬物や有効成分を安定して体内に吸収させることができます。これらの医薬品開発に寄与しています。

入学してこう変わった



薬科学科3年

小泉 沙恵さん 埼玉県・専修大学松戸高校出身

二つの“知りたい”を学ぶことができる学科

私は幼い頃から、皮膚が弱くすぐにかぶれてしまう体質だったので、大学では皮膚生理について詳しく学びたいと思っていました。また、高校生のとき所属していた演劇部で舞台用メイクを使用しており、化粧品にも興味を持っていました。薬科学科では、化粧品だけでなく、食品や医薬品の基礎から最先端研究についてもわかりやすく学ぶことができるので、私の“知りたい”を学ぶことができるだけでなく、様々な専門科目を学ぶことが非常に楽しみになりました。今後は、興味のある海外留学にチャレンジし、国際的に活躍できる研究者になりたいと考えています。

どのような学生になってほしいか



皮膚生理学研究室

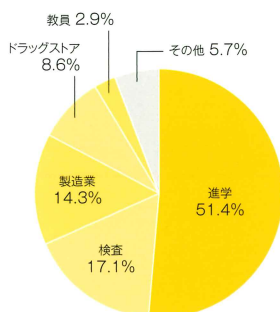
徳留 嘉寛教授 (担当科目: 生化学、化粧品・香粧品学、ほか)

化学物質の有効性と安全性を考えられるように

薬科学科は、薬を科学する学科です。化学物質 (医薬品や機能性化粧品、機能性食品など) の有効性と安全性をサイエンスとして理解し、日常生活で起こる出来事や現象を科学的に考えられ、消費者の方の安心と安全を守ることができる人材の育成を目指しています。さらに、学問や研究活動を通して、学生には自分で考え、自分で決断し、行動できるようになってほしいと思います。

薬科学科の進路

※2015年3月卒業時



進学先

城西大学大学院薬学研究科など

主な就職先

製造業 (食品企業) / オムニカ、ココロカ、三共食品、長野サンヨーフーズ など 製造業 (化粧品企業) / 希松、セレーネ・メディカル、ハンスバイオメド、フィッツコーポレーション、日本天然物研究所 など 製造業 (製薬企業) / あすか製薬、アボットジャパン、救心製薬、寿製薬、スズケン、藤本製薬 など 検査会社 / 環境サービス、江東微生物研究所、サンリツ、ニッセンゲン品質評価センター、BML 総合研究所 など ドラッグストア / ウエルシア薬局、サンドラッグ、スギ薬局、セキ薬品、寺島薬局、富士薬品、マツモトキヨシ など その他 / JA いるま野、日本赤十字社埼玉血液センター、新和製作所、八神製作所 など



アンファー株式会社 商品開発部 勤務

喜島 小翔さん (2010年薬科学科卒業 2015年薬学研究科博士後期課程薬科学専攻修了) 千葉県松戸市立松戸高校出身

薬科学科での学びが活かしています

現在、私は商品開発者として「まだ世にない」商品の企画・開発を日々の業務として取り組んでいます。日々のちょっとした変化に気づくことが「まだ世にないこと」に繋がると思っています。この思いは私が在籍していた薬科学科での勉学を通じて芽生えたと思います。私は学部および大学院と約9年間の学生生活を送ってきました。その中で常に新しいことに触れるわけではないので、つい作業としてこなしがちになりますが、そんな時に周りとの会話やデータ上の僅かな変化から新しいアイデアなどが見つかることが今、そして今後の開発人生にも生きると思っています。

*1 定められた臨床検査学領域の科目の修得が必要です。

*2 卒業後、本学大学院博士前期課程 (2年) を修了して、さらに2年以上博士後期課程または薬科学科薬剤師養成研修生として、必要単位の修得が必要です。



医療栄養学科 [4年制]

■ 取得できる資格

- ▶ 管理栄養士 (国家試験受験資格)
- ▶ 栄養士 ▶ 食品衛生管理者 (任用資格)
- ▶ 栄養教諭 ▶ 食品衛生監視員 (任用資格)

食・栄養をマネージメントし、 栄養治療のできる管理栄養士をめざす

日本唯一の薬学部にある医療栄養を専門とする学科として、
バイオサイエンスを基盤に、人間の健康を意識した栄養を
理解する「医療栄養学」を学びます。

クローズアップ

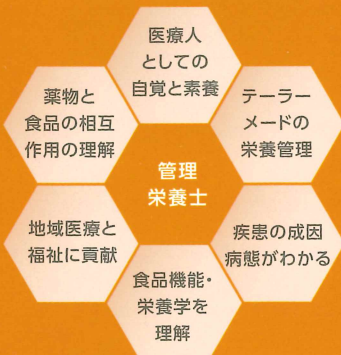
[医薬品のことも学んで病院や薬局で活躍]

患者さんの多くは投薬治療中の
場合がほとんど。体がどのよ
うな状態かわかっていないと栄
養指導にも説得力がありません。
体や病状、薬のことも広い
視野で学ぶことができます。

管理栄養士
国家試験合格率

平均 **95%**

(卒業生10年間の合格率)



入学してこう変わった



医療栄養学科3年

染谷 成美さん 千葉県・中央学院高校出身

“食”だけにとどまらない 学びを求めて

私は食べることが好きで、将来、食に関する仕事につきたいと考えています。医療栄養学科は、栄養学だけでなく食物アレルギーや食物と薬物の相互作用についても詳しく学べると聞き、入学しました。1年生では化学や生物などの基礎科目をしっかりと学びます。2年生では栄養学とともに解剖生理学や薬物療法学などを学び、人間の健康を意識した栄養の大切さを実感しています。これからの4年生での病院実習に向けて栄養指導などについてもできるように勉強に励みたいです。



医療栄養科 学びのチャート

入学前

入学前の学生サポート

- フレッシュマンキャンプ ● 入学前導入教育

1年生

医療人としての基礎を学ぶ

- 医療人導入教育
- 化学、生物学 ● 生化学、解剖生理学

2年生

管理栄養士としての基礎力を身につける

- 食品化学、基礎栄養学
- 調理学実習A ● 総合演習A

3年生

管理栄養士としての応用力を身につける

- 栄養療法学、病態解析学 ● 給食経営管理実習
- 臨床栄養学実習B ● 薬理学

4年生

管理栄養士として課題問題発見・解決力を身につける

- 薬物食品相互作用学 ● 卒業研究 ● 総合演習B
- 実践的な実務・実習
- 病院実習 ● 薬局実習 ● 市町の保健センター実習

管理栄養士 国家試験

管理栄養士国家試験の合格に向けての
学習支援

どのような学生になってほしいか



食品機能学研究室

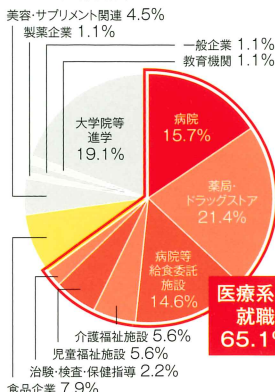
真野 博教授 (担当科目: 食品化学、食品機能学 ほか)

薬学の知識を活かして活躍する 管理栄養士を育てる

医療栄養学科では、3年次後期(一部学生は2年生から)から研究室に所属します。研究室では、卒業研究のほかに、仲間たちや学外の方たちとの活動を通して、管理栄養士、社会人として必要な能力や技術を身につけていきます。私の研究室では、コラーゲンペプチドや柚子(ゆず)を使った骨・軟骨・筋肉に関する基礎研究を進めています。さらに現在は、男子駅伝部の栄養サポートなどスポーツ栄養にも取り組む計画を進めています。研究室活動は、講義や実習で学んだことを実際に活用できるように学修するアクティブラーニングの場と考えています。

医療栄養学科の進路

※ 2015年3月卒業時



主な就職先

病院／東京医科大学八王子医療センター、埼玉医科大学病院、福島県立医科大学附属病院、自治医科大学附属病院、順天堂大学病院、国立病院機構、埼玉県立がんセンター、千葉大学医学部附属病院、東京慈恵会医科大学附属病院、東海大学医学部附属病院、東邦大学医療センター大森病院、信州大学医学部附属病院、さいたま赤十字病院、徳島赤十字病院、水戸赤十字病院、TMG(戸田中央医療グループ)、IMS グループ(板橋中央総合病院医療グループ)、AMG(上尾中央医療グループ)、埼玉県立リハビリテーションセンター、JA 長野厚生連、関越病院、川崎幸病院、湘南鎌倉総合病院、鎌倉総合病院、墨田中央病院、八王子消化器病院、初台リハビリテーション病院、公立置賜総合病院、佐野厚生病院、埼玉心身会病院 など 介護老人福祉施設、介護老人保健施設、児童福祉施設／SOMPO ケアネクス、特別養護老人ホームこれびの郷、社会福祉法人よし乃郷、常盤福祉会、常盤苑、雲母保育園、武蔵浦和保育園、わらべの保育園、東中川保育園 など ドラッグストア、保険薬局／トモズ、ウエルシア薬局、ココカラファイン、セキ薬品、グリエイトSD、マツモトキヨシ、エフケイ、クオール、ツルハドラッグ、アピック、フォーラル、薬樹、望星薬局、カワチ薬品、日生薬局、サンドラッグ、アップルケアネット など 給食委託施設／日清医療食品、西洋フード・コンパス、富士産業、エムサービス、ダイエトリケア、グリーンハウス、LEOC、王将フードサービス、ファンデリー、エービーカンパニー など 食品企業／キリンビール、キュービー、東洋水産、花王、山崎パン、菊池食品工業、武蔵野フーズ、キヤイフーズ、BML フードサイエンス、クリニコ、ドンク、アベッセ・システムズ など 製薬企業／Meiji Seika ファルマ、味の素薬業、ノバルティスファーマ、杏林製薬、全薬工業、日本新薬 など 公務員／埼玉県職員、埼玉県都職員、新潟県上級職員、羽生市職員、他自治体公務員 など



国立大学法人千葉大学医学部 附属病院 臨床栄養部 勤務

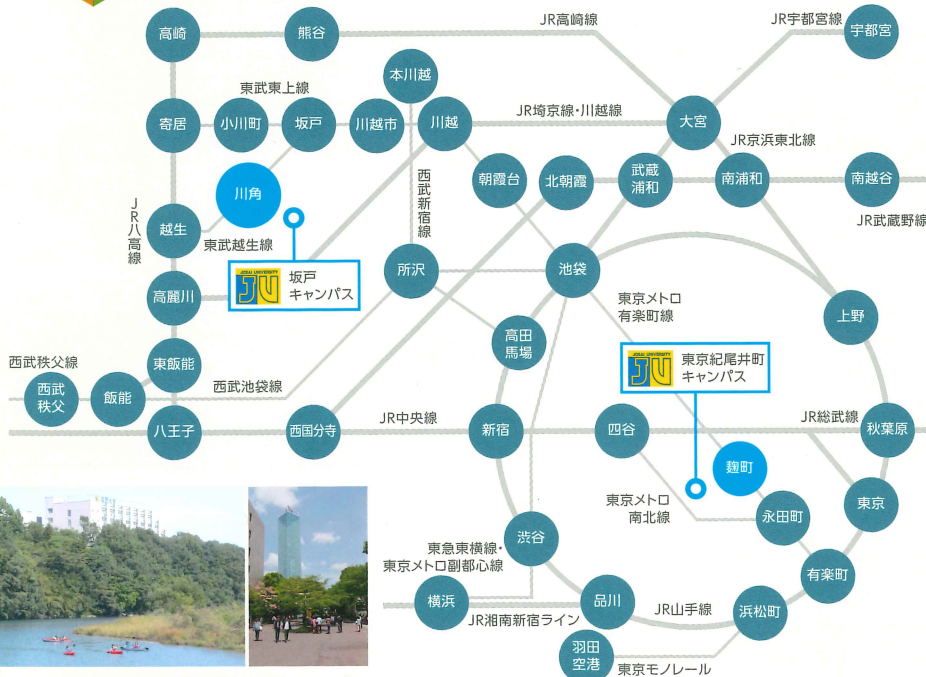
小倉 香名さん (2011年医療栄養学科卒業
2013年薬学研究科医療栄養学専攻修了)
千葉県立佐倉高校出身

患者さんの現状にあわせた 効果的な栄養指導を目標に

患者さんに栄養指導などをしているとき、服用している薬にも意識が向きます。私はこれを管理栄養士として当然のことと考えています。これからの栄養指導には薬や医療の分野についても専門知識が必要であることは言うまでもありません。在学中にいかに実践的な学びをしていたかを実感しています。



交通情報と周辺環境



高麗川から見た薬学部棟 坂戸キャンパス

交通アクセス

- 東武越生線「川角(かわかど)」駅下車。徒歩10分
- 関越自動車道「鶴ヶ島インターチェンジ」より車で20分
※学生用駐車場あり
- 東武東上線「坂戸」駅下車。
女子学生専用シャトルバス25分
- JR八高線「高麗川」駅下車。シャトルバス20分
- 西武池袋線「飯能」駅下車。シャトルバス50分

都心からのアクセスも抜群



商業施設や展示場、ホテルや水族館を擁するサンシャイン60や、東京芸術劇場など、商業や文化の中心地、池袋からは約60分

見どころいっぱい、魅力の埼玉でじっくり学ぶ4・6年間

情緒あふれる蔵造りの建物が点在し、「小江戸」と呼ばれる川越をはじめ、大学周辺にはリフレッシュできる観光スポットや豊かな自然が数多くあります。快適な環境のなか、実り多き学生生活を過ごすことができます。



1 | 日高騎射競技 2 | 川越 時の鐘 3 | 越生獅子舞 4 | 越生祭り 5 | 越生梅林 6 | 秩父三十槌の氷柱 7 | 坂戸よさこい



TOPICS

国際 海外姉妹校連携

薬学部初の約5ヶ月間にわたる「セメスター留学」だけでなく、1ヶ月間の「海外医療機関への薬学生短期派遣による実務体験実習」や「薬学生の国際交流をめざした留学生の短期受け入れ」などの様々なプログラムを実施し、国際社会で活躍できる薬学部生の育成に取り組んでいます。



地域 地域連携—薬局の運営とその実践内容の教育への還元

地域医療をキーワードに独自の取り組みを行っています。その一つが薬局を運営し地域住民を支える薬剤師を育成することです。また、患者さんのモニタリングを行うと同時に密なコミュニケーションを図ることで地域医療で大きな成果が期待されています。城西大学では教員自らが在宅訪問を実践し、地域医療の一端を担い、教育に還元しています。



女性 女性リーダー育成奨励生(水田宗子奨学金)制度

本学学部生および大学院に在籍する女子学生が対象です。水田宗子理事長によって創設された、女性リーダーを育成するための研修プログラムとしての奨学制度です。女性が様々なシーンでリーダーとなるため、高度な専門能力・技能を身につけ、多様な人々と協力し、問題を解決するリーダーを育成することをめざしています。



城西大学 薬学部

薬学科・薬科学科・医療栄養学科

[資料請求・お問い合わせ先]

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1

TEL.049-271-7711(入試課) TEL.049-271-7729(薬学部事務室)

<http://www.josai.ac.jp/>